

苫小牧市
水道窓口等業務委託
評価基準

令和6年10月

苫小牧市

評価基準		主な評価の観点	配点
1 事業者適正・業務理解			270
① 事業の運営に関する能力及び実績			80
安定的に事業運営する能力を有するか（経営の安定性）		○本業務を安定的、継続的に履行することができる経営基盤を有するか ※事前に提出された決算報告書により評価する ※共同企業体の場合は、全構成員の財務状況について評価をした上で、その平均を共同企業体としての評価の目安とする	40
地方公共団体での同種事業の運営実績を豊富に有するか		○本業務と同種の業務受託実績を豊富に有するか ○寒冷地における業務受託実績を豊富に有するか ○給排水業務の業務受託実績を豊富に有するか ※共同企業体の場合は、各構成員の受託実績を合計し評価する（ただし、当該企業体として受託したものは1件としてカウントする）	40
② 本市に関する理解			130
苫小牧市の特性や市政について理解しているか		○苫小牧市の地理・人口構成等の特性や市政を踏まえた提案となっているか	30
地域貢献に関する方策が示されているか		○地元企業の活用や地域貢献を考慮した提案となっているか ○苫小牧市内に本社や営業所等を有するか、または受託後に開設する予定が有るか	100
③ 業務に関する理解			60
業務の目的を正しく理解しているか		○公募型プロポーザル実施要領に記載された業務の目的に沿った提案が示されているか	30
業務の内容を正しく理解しているか		○仕様書第4条及び第2章各節に記載された業務について、円滑に遂行するための具体的な考え方が示されているか	30
2 業務実施体制			370
① 準備・引継ぎ期間における実施体制			70
準備・引継ぎに十分な実施体制となっているか		○円滑に業務を開始することができる準備・引継ぎ体制となっているか	40
マニュアル等の必要書類の作成方法等は適切であるか		○市及び業務従事者に対し、効果的・効率的で視覚的にも理解しやすいマニュアル等の作成方法が示されているか	30
② 業務履行期間における実施体制等			170
責任者・従事者の配置数やバックアップ体制は適切か		○責任者等の配置は適切か ○適切に業務を履行するための配置数や、欠員等に対するバックアップ体制についてどのように考えているか	30
適正な知識・管理能力を有する責任者等の配置があるか		○十分な業務経験や、適切な能力を有する責任者等の配置について、どのように考えているか	30
適切な業務処理能力を有する従事者の配置があるか		○本業務に適した従事者の配置や、能力評価に関するフォローアップ等について、どのように考えているか	30
繁忙期における業務実施体制は適切か		○繁忙時期における、従事者の配置についてどのように考えているか	20
業務の適法性の確保に向けた考え方が示されているか		○水道法や下水道法等の関係法令遵守、及び偽装請負防止対策について、どのように考えているか	30
金銭の取扱い・管理方法は適切か		○現金の取扱いについて、処理誤りや不正行為を防止するための対策に具体性は有るか	30
③ 従事者の確保及び人材育成に関する方針等			130
従事者の確保に関して地元活用の考えが示されているか		○従事者の地元雇用の方針について、どのように考えているか	40
従事者の確保に向けた効果的な方策が示されているか		○円滑な業務開始、または、経験の有無などを視野に入れた従事者の確保について、どのように考えているか	20

評価基準		主な評価の観点	配点
	労働関係法令の遵守に対する考え方が適切か	○労働基準法、労働安全衛生法等の法令理解がされているか ○労働基準法第36条に基づく協定書が適切に結ばれているか	20
	従事者に対する良好な労働条件・労働環境等が確保されているか	○従事者の賃金・手当・福利厚生等の処遇、及び離職防止対策をどのように考えているか	30
	従事者の人材育成に関して継続的な取組があるか	○人材育成に関する考え方が示されており、かつ、具体的な方策はあるか	20
3 業務水準			140
① 業務水準の確保・向上に向けた考え方の適切性			140
	業務の正確性・均質性を確保するための方策は適切か	○業務水準確保のための具体的な方策が有るか	30
	収納率の維持・向上に関する方策が示されているか	○収納率維持・向上のための具体的な方策が有るか	50
	ミス・トラブルの発生に対する考え方・方策は適切か	○ミス・トラブルの発生及び再発防止、また、発生した場合の具体的な対策が有るか	40
	業務水準の評価・フィードバックの方法は適切か	○業務水準の評価やフィードバックに関する具体的な方策はあるか	20
4 危機管理体制・個人情報保護			130
① 危機管理体制・対応方法の適切性			40
	緊急時の連絡体制・市への連絡体制等は適切か	○緊急時の連絡体制・市への連絡体制等はどのように考えているか	10
	感染症等の発生時における業務継続体制は適切か	○感染症等の発生時における業務継続体制はどのように考えているか	10
	災害等発生時における対応方針が考えられているか	○災害等発生時における対応方針はどのように考えられているか	20
② 個人情報の保護・管理に関する考え方			90
	個人情報保護に対する取組方針が適切か	○個人情報保護に対する認識や、漏洩防止に対する具体的な対策についてどのように考えるか ○プライバシーマークやその他の情報セキュリティに関する認証の更新回数	40
	書類管理に関し具体的な対策が示されているか	○書類管理における考え方、及びリスク（紛失、誤廃棄等）に対する具体的な対策	20
	情報セキュリティに関し具体的な対策が示されているか	○システム操作やデータ管理における考え方、及びリスク（誤操作、情報持ち出し等）に対する具体的な対策	20
	従事者等への指導・研修方法は適切か	○情報セキュリティの確保について、従事者等への具体的な指導・研修計画等が示されているか ○定期的・継続的なチェック体制を構築するなど、従事者等の情報セキュリティ確保に向けた方策が示されているか	10
5 提案価格			100
① 提案価格		○提案価格は、提案限度額と最低見積価格の差額を5で除した額をAとし、以下の基準により評価する。 ・極めて良好 「最低見積価格」以上「最低見積価格+A」未満 ・良好 「最低見積価格+A」以上「最低見積価格+A×2」未満 ・普通 「最低見積価格+A×2」以上「最低見積価格+A×3」未満 ・やや不十分 「最低見積価格+A×3」以上「最低見積価格+A×4」未満 ・不十分 「最低見積価格+A×4」以上「提案限度額」以下	100

評価基準	主な評価の観点	配点
6 その他の独自提案		60
① 業務の効率化や市民サービス向上のための独自提案があるか	○上記1～5以外について、業務の効率化や市民サービス向上につながる提案が有るか	60
合 計		1070

○採点方法

選定委員会の委員は、上記「苦小牧市水道窓口業務等委託 評価基準」を用いて、各提案者の提案内容を項目ごとに5段階で評価する。各項目の点数は、配点及び評価の段階に応じ、次のとおり計算される。

段階	提案の評価	採 点
A	極めて良好	配点×1. 0
B	良好	配点×0. 7
C	普通	配点×0. 5
D	やや不十分	配点×0. 3
E	不十分	配点×0. 1

選定委員会の各委員の評価点の合計を合計評価点とし、合計評価点が最も高得点であった者を受託候補者に特定する。
 なお、合計評価点の配点合計の6割を最低基準点とし、これに満たない提案者は、受託候補者に選定しない。